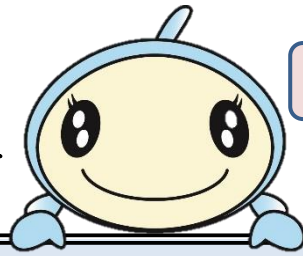


第5号
R4. 7月



「3つの合言葉」元気・学び・会話



【発行・編集】
滑川町教育委員会
TEL0493-56-6907

町の子供は町で育てる 滑川町教育委員会だより

「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」



「読む脳」の歴史的な大転換期に生きる

2024年度からのデジタル教科書の本格導入について議論している中央教育審議会
で、「分析的に読む必要がある場合は紙の方がパフォーマンスが高い」という指摘が
報道されました。その中で、フィクションでは差がないが、説明文では紙での読解力
が優位だとしています。また、デジタル学習を上手に利用できている児童生徒がい
る一方で、「情報過多の中でたまたま自分が目にした情報だけに満足してしまう児童
生徒も少なくない」とも指摘され、その上でデジタルは、使い方次第であると言及し
ています。これからもデジタル教科書の使用についての議論は高まるとともに、有
効な使い方についての検討がされてくると思います。

教科書がデジタルか紙かの変化は、歴史的な転換期です。この時期に、『デジタル
で読む脳×紙の本で読む脳「深い読み」ができるバイテラシー脳を育てる』（著メリ
アン・ウルフ：発行インターシフト）に出会いました。この本は、著者から読者への
9つの手紙という形で書かれており、この中で、興味をもった内容を何点か記します。

「読むこと」は、言語のように自然に身につくものではなく、学ばなければならない。
読む力が増すごとに、「読む脳」の回路が育っていくそうです。この回路のベー
スは、幼少期の親子による「読み聞かせ」だそうです。読み聞かせをすると、子供は
全身で反応し、親の言葉や視線に同調し、リズム、意味、文法、文字などを吸収する
そうです。このとき、紙の本を見て、嗅いで、聞いて、触ることが大切だそうです。

小学校入学前までに、「文字を読むための脳」の準備が必要だそうです。読む脳が
発達するほど、「深い読み」ができるようになり、推論、分析、共感などが統合され、
洞察力や創造力などが備えられていくそうです。一方、デジタルメディアによる情
報が氾濫すると、「深い読み」を育むことが難しくなってくるそうです。デジタルは
注意を散らし、予想力・記録力を低下させ、情報を分析、批判する能力も育ちにくい
そうです。そこで、「デジタル力」も「読み書き力」と同様に、うまく育てていくこ
とが必要だそうです。そのためには、必要な時期に必要なデジタルツールで学ぶこ
とが大切です。そして、紙とデジタルの脳の回路をそれぞれ育み、切り替えられる
「バイテラシー脳」となっていくようにするのが肝要だそうです。このことこそ、
これからの社会を生き抜いていくために必要不可欠な力なのです。

このことから、読書の大切さ、読み聞かせの必要性、デジタルと紙で養われる脳を
適時に、適所で育むことを意識しながら、読書の推進を図っていきたいと思います。

幼少期の親子による「読み聞かせ」がデジタル時代を生き抜くための脳を作る

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で、町を再発見！

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送にあたり、比企一族に注目が集まっています。比企一族は比企の地にゆかりが深いにも関わらず、歴史の表舞台では語られることが少ないため、地元でも知る人ぞ知る存在です。この機会に、子供から大人まで幅広い年齢層の方に郷土の歴史を知っていただきたいと考え、滑川町では紙芝居を制作しました。

紙芝居は全16場面で、滑川町和泉(いずみ)の三門(みかど)館に住む比企尼(ひきのあま)が、伊豆に流された源頼朝を支援することを語り始めとして、比企一族の隆盛、比企の乱での滅亡までを描いています。

寿学級では、郷土滑川町の魅力を再発見していただくため、紙芝居をお見せし、それについての話をしています。



～紙芝居上映会を開催します～

紙芝居を町民に広く披露するために、以下の日程で上映会を開催いたします。

開催日 (1) 令和4年7月23日(土) ①9:00～ ②10:30～ ③13:00～

(2) 令和4年7月28日(木) ①9:00～ ②10:30～

場 所 滑川町コミュニティーセンター大集会室

内 容 鎌倉時代の滑川町、比企一族や比企尼の話、紙芝居上映



★図書館からのお知らせ



七夕お話し会を開催します！

7月9日(土)、13日(水)に毎年恒例の七夕お話し会を開催します。七夕にちなんだ楽しい読み聞かせや手遊び、パネルシアターなどを予定しています。両日 11時から図書館の2階視聴覚室で行います。

お申し込みは図書館にお電話ください。

なお、図書館の玄関に七夕の笹飾りを飾りました。御来館の際に短冊に願い事を書いてみませんか。



夏休みに図書館員を体験してみませんか

小学校4・5・6年生を対象に「夏休み図書館員」を募集します。図書館員の仕事を体験することで図書館の利用の仕方や、読書の楽しさを知ってもらうよい機会です。実施する日は7月28日(木)、8月4日(木)、10日(水)です。それぞれ午前の部9時30分～11時30分、午後の部13時30分～15時30分です。夏休みのひと時、図書館員になってみませんか。お問い合わせは、図書館まで。【電話56-3433】

応募してね！

滑川町立図書館ポツコンテスト2022 <応募資格:町内在住小中学生>

「私の！わが家の！いちおし本」【応募期間】令和4年8月2日(火)～9月11日(日)